

「いのちをすくうおはなし」…5P



園児たちが誰かの命を  
教うことの大切さをお勉強

●主な内容●

参議院議員通常選挙	かみせ祭	消防団合同訓練	水のつながりプロジェクト	6月議会
14	12	4	3	2

川上宣言

一、私たち川上は、自然と一体となった産業を育んで山と水を守り、都市にはない豊かな生活を築きます。

(川上宣言は全部で5つの項目になります。毎号1項目ずつ掲載していきます。)

# 第3回川上村議会定例会を開催！

令和7年度予算補正など4議案について承認、可決される

令和7年度第3回川上村議会定例会が6月10日（火）に開催されました。令和7年度一般会計予算補正など4議案が上程され、審議の後いずれも承認、可決されました。また、塩谷章次議員、中平木由造議員、山本強議員から一般質問がありました。

## ◎専決処分の承認を求めることについて

### ◆令和6年度川上村一般会計予算補正（第7号）について

歳入歳出それぞれ87万6千円を減額し、予算総額は37億4,058万1千円となりました。これは、森林環境譲与税、地方交付税、補助金、川上応援寄附金及び基金積立金の確定に伴う財源調整するものです。

### ◆一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

特別手当支給範囲内に勤務時間外における管理職の災害等への対応を新設するものです。

### ◆川上村税条例等の一部改正について

村民税にかかる所得控除額の見直し及び特定親族特別控除の新設、軽自動車税にかかる二輪車の車両区分の見直し、固定資産税にかかる特定マンションの特例の新設、たばこ税にかかる特例の新設などを行うものです。

### ◆川上村国民健康保険条例の一部改正について

国民健康保険税の軽減措置について5割軽減及び2割軽減の対象世帯にかかる所得判定基準を改正するための措置を講ずるものです。

### ◎職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

### ◎川上村職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

育児時間（部分休業制度）の多様化及び育児にかかる両立支援制度を利用しやすい勤務環境を整備するための改正です。

### ◎令和7年度川上村一般会計予算補正（第1号）について

歳入歳出それぞれ1,131万6千円を増額し、予算総額は35億631万6千円となりました。これは、定額減税の不足額給付、かわかみ源流ツーリズムにおける旅行業登録申請及び備品購入費、朝拝式で使用する備品の修繕料などが主な内容です。

### ◎一般質問

#### 塩谷章次議員

・林業従事者の増加計画について

#### 中平木由造議員

・国道169号線ダム湖の立木について

#### 山本強議員

・五大林業家との面談について  
・旧白屋地区から武木間の対岸道路について

これからも

お元気で

祝・100歳

5月31日に北谷タマエさん（柏木）が百歳を迎えられました。

直接お会いすることは叶いませんでしたが、ご家族を通して、体調も回復してお元気に過ごされているとお聞きました。

村では百歳のお誕生日に長寿を祝福するとともに、社会貢献への労をねぎらい、併せて村民の敬老思想の高揚を図るため、「はつらつ応援事業」の一つとして平成29年度からお祝いと記念品の贈呈を実施しています。

これからもお元気で過ごしていただきたいと願っています。



# 水で地域と地域をつなぐ

水をつながりプロジェクト

## 田植え体験交流会



川上村の5年生にとっては初めての田植え体験！

6月12日（木）、檀原市田中町の水源交流水田にて、かわかみ源流学園の5年生7名と檀原市立鴨公小学校の5年生23名が「田植え体験」を行いました。

この事業は、紀伊半島大水害の年に大和平野土地改良区の皆さんから贈られた、吉野川分水のおかげで営農できる感謝の気持ちが出

められた「おかげ米」がきっかけとなり、翌年から源流地域と吉野川分水受益地の小学生が交流体験を通して地域の役割を学び、お互いの地域への感謝の気持ちを伝え合う取り組みとしてスタートしました。



亀田市長からの熱いメッセージ

本年度は、檀原市の亀田忠彦市長も会場に足を運んでくださり、これまで続いてきた交流体験によって檀原市と川上村の水のつながりが、地域のつながりとして大きく確かなものになっていること

への感謝の気持ちがかもったお話を交え、児童たちに激励の言葉を贈ってくださいました。

「田中町水土里の会」の皆さんにご指導いただいた田植えでは、はじめは土の中に足を入れることを怖がっていましたが、子どもたちはお互いに励まし合い、声を掛け合ってみなで楽しく苗を植えていました。田植え後は、吉野川分水が流れる水路で足を洗い、田んぼで暖められた水とは違い、冷たくてきれいな水に感嘆の声が上がっていました。最後に水土里の会の皆さんにお礼を言った後、お別れしました。



水土里の会の皆さん、今年もご指導ありがとうございました

体験終了後には大和平野土地改良区事務所に移動し、児童たちの

交流として、かわかみの水で乾杯した後、感想をお互いに話し合う場となりました。川上村の児童からは「もっとおいしい水が村にはあるよ!」というような声も上がり、本村の水を自慢する瞬間も生まれました。

次回、秋に行われる稲刈りでの再会を楽しみにしながら、両校ともに感謝のメッセージを送りあって、会場を後にしました。



かわかみの水で乾杯！

水源地の村づくりを掲げる川上村は、水でつながるこの取り組みをとっても大切に、毎年この交流会を開催しています。子どもたちの交流がいつまでも末永く続いていくことを願っています。

## 消防団

### 合同訓練を実施

6月21日（土）、消防団合同訓練が実施され、消防団員75名が参加されました。当日は、午前中に北和田の源流分校で、午後に東川の運川寺で火災を想定した訓練が行われ、団員の皆さんは万が一の災害に備えた対応や連携を細かく確認されていました。

昨年には、第4分団にて川上村消防団初の女性消防団員も誕生しました。全国的にも、応急手当や啓発活動など、自身のスキルや得意分野を活かした活躍をされている女性団員が増加しているそうです。人口減少が進む中、それぞれの団員が役割を持って、引き続き地域の防災に尽くしていただきたいと思います。



山林火災を想定した消火訓練

## かわかもんがゆく。

—地域おこし協力隊活動記—



◆野一色将矢（白川渡）



川上村の皆さんこんにちは！地域おこし協力隊3年目の野一色将矢です。湿度の高い季節ですが、元気に活動しています。

5月・6月には箸づくりのワークショップを行い、海外の方を含む多くの皆さんにご参加いただきました。日常的にカンナに触れる機会が少ない中での体験ということもあり、その点、楽しんでいただけたかなと感じています。

今後は、ワークショップを実施する機会をより設けようとのこと、白川渡オートキャンプ場での実施も計画しています。箸づくりはもちろん、新しいワークショップ

や特産品等の販売も検討中です。現在、詳細を打ち合わせ中ですが、

村民の皆さんにも気軽に立ち寄っていただけるような場になりたいと考えています。

また、現在学んでいる樽丸工場での知見も活かし、木の使い方や文化についても発信できればと思っています。

協力隊としての任期も残り少なくなってきましたが、最後まで川上村の魅力を伝えられるよう引き続き頑張ります。

◆山野秀幸（人知）



川上村の皆さんこんにちは！地域おこし協力隊1年目の山野秀幸

です。着任して2か月半が経ちました。新しい職場や住まいで、今までとは違った仕事や生活が始まりますが、川上村の地域の皆さま、役員関係者、林業関係者の皆さまへのご挨拶回りがようやく一巡した気がします。どの方々も歓迎してくださり大変ありがたく、また嬉しく思っております。

さて、林業活動が始まって1か月半が経ちました。私は林業という幅広い分野の中でも作業道開設という仕事を中心に活動します。山林内に必要最低限の作業道を丁寧にもた強固につくることで、人は何度も山に通う事ができ、きめ細かい育林や森林を荒らさずに伐採木の効率的な出材が可能となります。

新しい知識を一つひとつ教わりながら、建設機械など重機の操作や整備、障害木の伐倒や切株の抜根、路肩を固めるための木組みや敷き砂利など、できることが少しずつ増え、充実した日々を送っています。川上村の良質な材木が作業道を通じて出荷される未来が今から楽しみです。

# 「いのちをすくうおはなし」

川上救急向上委員会

からのお知らせ

やまぶき保育園では毎年、年長児を対象に「いのちをすくうおはなし」を行っています。



熱心におはなしを聞く園児たち

当日は吉野消防署の救急救命士の方にお越しいただき、救急隊のお仕事や救急車の呼び方などについて学びました。先生から「救命って何？」と聞かれると、「いのちをすくうことだよ」と答える園児たち。「お家や保育園で、しんどくなった人やケガをした人がいたらどうする？」という問いかけには、「先生を呼ぶ！」「ママに言う

よ」など、それぞれの考えで答えてくれました。また、「救急車を呼ぶのは何番？」という質問には、「119番！」と、みんなが元気よく答えてくれました。

この日は保育士や、あま☆こん職員も、万が一に備えて救命講習を受講。大切な子どもたちの命を守るため、日々の保育の中でも、いざというときに落ち着いて対応できるように、知識と技術を身につけていきます。



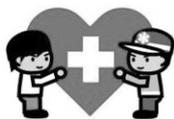
実演による講習

川上村では、こうした取り組みを通じて、命を守る大切さや救急救命への関心を広めています。みなさんも、「もしものとき」に備えて、救命講習に参加してみませんか？

## 【問い合わせ先】

健康福祉課

TEL 52・0111



## ◆モルックから始まる。分け合う

つながり、持ち帰るつながり



4月に開催されたモルックチャレンジ、今年も大盛況でした。優勝は、地域で介護予防活

動を続ける「柏木らくらく体操」チーム。準優勝は「東川やよい会B」チーム。どちらも65歳以上のチームです。すごい！

今年の副賞「匠の聚カフェ利用券」、さてどうなったかというところ、優勝チームは、その場で予選リーグ仲間にさつと賞品を分けてくれました。ほぼ初めて話す人同士が「やったあー」「おめでとう！」と笑い合う場面も。モルックを通じて、この日たまたまリーグ仲間になれたこと、そのつながりを、ちゃんと「見える形」にしてくれたのです。

一方、準優勝のチームは賞品を持ち帰り、後日地域で「お食事会」を開催！モルック当日は来られなかった方々も招いて、当日の様子をにぎやかに振り返りました。こ

うして「当日来られなかった人」とのつながりを深めたんですね。分けて場を拡げるのも、持ち帰って輪を広げるのも、両方すばらしいアイデア。どちらも、「自分と誰かを楽しませる」という本質は同じで、それぞれに合った交流のかたちです。

今回はたまたま準優勝チームを取材しましたが、「分ける」も「持ち帰る」も、どっちも最高！モルックは競技だけでなく、そのあとの時間にまで、楽しさをつないでくれるんですね。

第1回優勝チームが、次回に向けて準備運動を始めている…とのうわさもあります。高齢者にも、ちびっこたちにも、チャンスがあります！まだ参加したことのない方も、次回はぜひ、一緒にチャレンジしましょう。



副賞でお食事会！



教育の風は川上村の教育の様子を伝えるコーナーです。学校教育・社会教育・社会体育・文化や文化財等広範囲にわたりますが、この風に乗せて川上村の教育の良きにおいゝが伝わることを願っています。

◆自天王遺品の兜の特別展示

川上村が570年にわたり大切に守り伝えてきた「縹糸威筋兜(はなだいとおどしすじかぶと) 自天王遺品」が、この度奈良・春日大社で開催される特別展「大鎧展」において特別に展示されることとなりました。この兜は国の重要文化財に指定されており、南北朝時代にゆかりある自天王の御遺品とされる貴重な品です。

川上村では、長年にわたり御朝拜式の際に、自天王を偲ぶ対象として丁重に祀ってまいりました。その神聖性を尊重し、これまで村外での公開は一切行われず、毎年2月5日の御朝拜式当日のみ、収蔵庫において限定的に公開されてきました。

今回の貸し出しにあたっては、村民の皆さまの想いに寄り添いながら、川上村朝拜式保存会、文化財保護審議会など関係各位と慎重に協議を重ねました。御朝拜式が第550回を機に村全体で執り行うこととなったこと、またこの兜が国の重要文化財であることなどを踏まえ、所有者である川上村として、今回特別に貸し出すこととしました。

春日大社は、後南朝をはじめとする南朝方と深い歴史的つながりを持ち、その国宝殿において展示されることは歴史的・文化的に大変意義深いものです。

一方で、兜は保存状態が極めて良好で、作成当時の色合いも残っているため、文化庁との協議により14日間の限定特別展示となりました。

また、今回は特別に貸し出すため、村外でライトアップされたお姿をご覧いただける極めて貴重な機会となります。ぜひこの機会に川上村が誇る歴史と文化の象徴をご鑑賞ください。



春日大社大鎧展ウェブサイト

「究極の国宝 大鎧展」―日本の工芸技術の粋を集めた甲冑の美の世界―

とき 前期・7月19日(土) 後期・8月28日(木)

9月7日(日)

じかん 午前10時～午後5時 春日大社国宝殿

(奈良市春日野町160)

拝観料 一般1,500円

連絡先 0742-22-7788

◆春日大社「大鎧展」関連行事に川上村関係者が登壇

7月19日(土)、春日大社「感謝共生の館」において、春日大社主催による講演会「南北朝時代の甲冑と、それをめぐる信仰」が開催されます。

本講演会は、今夏に春日大社国宝殿で開催される特別展「大鎧展」の関連行事として企画されたもので、すでに全国各地から多くの関心と申込みが寄せられています。

当日は、奈良県立博物館元館長 宮崎隆旨氏による基調講演の他、川上村からは朝拜式保存会長、文化財保護審議会議長が座談会「甲冑をめぐる信仰」に登壇します。

座談会では、570年余りにわ

たり村で受け継がれてきた伝統行事「御朝拜式」について紹介され、保存会による映像資料とあわせて、その精神的・文化的価値が深く掘り下げられる予定です。

講演終了後には、春日大社特別展「大鎧展」の拝観も予定されており、村の文化財が広く紹介されるまたとない機会となっています。なお、本講演会は事前申込制となっております。お問い合わせ・お申し込みは春日大社までご連絡ください。



春日大社講演会 申込み

「究極の国宝 大鎧展」関連行事「南北朝時代の甲冑と、それをめぐる信仰」

第1部 奈良甲冑師と南北朝時代の甲冑について

第2部 甲冑をめぐる信仰(座談会)

とき 7月19日(土)

じかん 午後1時～3時

ところ 春日大社 感謝共生の館

参加費 1,500円

(国宝殿拝観料含む)

主催 春日大社

(後援:読売新聞社)

連絡先 0742-22-7788

## ◆日々の練習成果を...



剣道部、陸上部、卓球部に所属して、日々練習に励んでいる後期の子どもたちです。

今年からは、部活動への参加は任意となり、子どもたちの自発的で意欲的な活動となるよう、取組を進めています。

5月末からは新人戦、郡中体、県総体といった公式戦が次々に始まっています。子どもたちは、日々の練習成果を発揮する場として、意欲的に参加しています。

普段の練習では、なかなか他校と交わることがないので、同世代からの刺激を受ける良い機会でもあります。また、勝敗のくやしさを、記録更新の喜びなどもあるからこそ、味わうことができるのです。試合を終えた子どもたちを見ると、清々しい

気持ちでいっぱいになりました。

## ◆水泳学習

6月に入るとすぐ、前期の水泳学習が始まりました。まだまだ冷たい水の中、少し震えながら入るといのが、いつもの光景でした。

ところが今年は、梅雨空が一変、真夏のような暑さがやってきました。冷たいプールも、快適な温度で入れたようです。6月下旬からは、後期の水泳学習も始まりました。

35度近くまで気温が上がり、水泳には最高の日と思いきや、「きゃー」という声があふいてきました。プールへ様子を見にいくと、入水前のシャワーが冷たすぎて叫んでしまったとのことで、一安心する場面もありました。

水泳学習が楽しく安全に実施できるように、発達段階や泳力別で泳ぐなど、工夫して学習を進めています。「たくさん泳げるようになりたい」「クロールや平泳ぎが上手になりたい」な

ど、個々の目標が達成できるよう、頑張っています。



## ◆作品がいっぱい

学校の玄関ホールや廊下には、子どもたちの作品が掲示・展示されています。図工や美術、書写の授業で作成した作品です。子どもだけでなく、教職員や来校される人も立ち止まって、じっくり見ていることが多々あります。子どもたちが伸び伸び表現している作品を、ご来校の際にはぜひご覧になってください。



## ○7月の行事予定

31(木)	30(水)	28(月)	24(木)	23(水)	22(火)	21(月)	19(土)	18(金)	17(木)	16(水)	15(火)	14(月)	11(金)	10(木)	9(水)	7(月)	4(金)	3(木)	2(水)	1(火)
		野外観察会		水泳教室		祝日 海の日	夏季休業 8月31日	1学期終業式	給食終了		個人懇談	見守り隊立哨指導	6年金融経済教室	陶芸・絵画教室	SSW	全校朝会		加太小学校交流	社会を明るくする運動啓発集会	前期課程
職場体験			県総体						球技大会	三者懇談			PTA役員会	先達教育	俳句教室		SC	7・9年食育実習		後期課程

# 図書館だより

## ◆楽しく踊ろう！夏休みイベント「盆踊り教室」

かみせ祭の開催に合わせて、今年も盆踊り教室を開催します。盆踊り大会で踊る「祭文（さいもん）踊り」をみんなで練習しませんか？

昨年参加された方からは「お祭りの前に踊りを教えていただき、とても楽しい時間でした」などの感想が寄せられ大変好評でした。伝統の踊りをマスターして、会場でも楽しく踊りましょう！

- と き 8月2日（土）
- じかん 午後3時～（入退室自由）
- ところ 総合センター研修室
- ※参加費無料、申し込み不要です。



### 図書館カレンダー

●色の日が休館日●

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
7	6	7	8	9	10	11
月	13	14	15	16	17	18
	20	21	22	23	24	25
	27	28	29	30	31	

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
8	3	4	5	6	7	8
月	10	11	12	13	14	15
	17	18	19	20	21	22
	24	25	26	27	28	29
	31					

## ◆初夏の朗読会を開催しました



6月6日（金）、「初夏の朗読会」を開催しました。「あなたの名刺代わりに1冊」というテーマで、思い思いの1冊を手語り合いました。笑いあり、時には涙ありの和やかな時間となりました。

次回は読書の秋に開催予定です。お楽しみに！

## ◆絵本作家の岡田よしたかさんがやってきた！

6月21日（土）、ツクルテウムテさんの企画で、絵本作家の岡田よしたかさんが来村されました。岡田さんご本人による読み聞かせや、クレヨンや色鉛筆で思い思いの絵を描くおはなしづくりのワークショップが行われ、大いに盛り上がりました。図書館では、岡田さんの作品を展示し、多くの人に手に取って楽しんでいただきました。

絵本の販売会も行われ、イベントで読み聞かせがあった「こんぶのぶーさん」「すすめ！かいてんずし」「フルーツパフェをちゅうもんしました」の3冊を図書館で購入しました。岡田さんのサイン入りです。貸し出しもできますので、ぜひご覧ください。

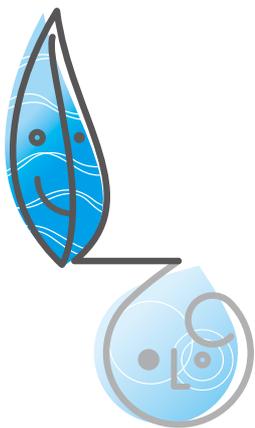


【問い合わせ先】 村立図書館 TEL58-7006

ホームページURL：<https://www.vill.kawakami.nara.jp/life/library/>

ホームページにつながります→





# 森と水の源流館だより

July, 2025 vol.272

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

## 昔の道具 其の貳拾七 (27)

「カヤ」…蚊帳。麻などで編まれた網目の細かい布をテント状に吊るして使う。蚊や虫の侵入を防ぐが、風は通す。蚊取り線香、網戸の普及と時代の経過とともに使用されなくなっていった。



### ◆森と水の源流館のいまーブナ



源流館のシンボルツリー「ブナ」

当館の入口には立派なブナの木があります。この木は高原地区から2004年にやってきました。2メートル程だったブナは、今では立派なシンボルツリーに育っています。

ブナの種は5℃以下で60日以上冷やしないと発芽しませんので、川上村では概ね高原地区より標高の高いところにしか生育していません。漢字では「樺」と書き、材は乾くと曲がるなど、役に立たない「無」い木の意味ですが、ブナの森は水をよく貯めるともいいます。知っているようで見えた人が少ないブナを見に、夏は涼しい森と水の源流館へ！

### ◆森と水の源流館を訪ねて

#### ー公益法人の理事会・評議員会

館を管理運営する「公益財団法人吉野川紀の川源流物語」は、職員のほか理事会、評議員会によって組織されています。そこには流域自治体や活動団体、自然や考古学、教育分野の有識者に参画いただき、それが特色の一つです。『川上宣言』の筆者、宮口侗迪先生(早稲田大学名誉教授)も理事の一員です。6月に例年通り理事会と評議員会を実施しました。事業・会計の厳正な審議とともに、多様な方面へ川上村の「いま」を伝える大切な機会となっています。

### ◆川上村の宝物ー生物多様性

川上村の森が育む豊かな水は、流域中でさまざまに利用されることで、地域の特性を反映した多様な環境を生み出し、そこにすむ生きものたちのつながりが私たちの暮らしを支えています。このように生きものや多様な個性のつながりを表す言葉が「生物多様性」です。

奈良県の豊かな自然環境を次世代に引き継ぎ、残していくことを目標として、奈良県と川上村は「生物多

様性保全・再生の推進に関する連携協定」を締結し、生物多様性から戦略をとにも推進しています。

その一環として、5月17日(土)に吉野川紀の川しらべ隊「川上村で生きものをしらべよう」を奈良県と実施しました。日本野鳥の会奈良支部から3名の先生、奈良昆虫談話会から2名の先生にお越しいただき、30名の参加者と匠の聚周辺を歩き、鳥や昆虫を観察しました。ときおり傘をさしながらの観察会になりましたが、鳥類15種、昆虫39種、その他11種を見つけたことができ、森を育む暮らしの中にある里山らしい生き物を観察することができました。



先生から詳しいお話を聞くことができました

# かわかみ源流ツーリズムの 「ひとめぐりかわかみ」



最近、季節を感じる行事が減ってきているように思いますが、源流ツーリズムでは村に残っている行事などを拾い上げ、その一部ですが体験プログラムにして都市部の人たちに提供しています。ガイドさんの反応や参加者のアンケートなどで、目的やねらい、工夫といったものが伝えられてきているように感じています。

## ◆6月の体験プログラム

旧暦子どもの日に作る「でんがら」。参加することが伝統を守るとPRをし、村民さんや県内、東京からの参加がありました。ぱくぱく館の皆さんには手際よく丁寧に教えていただき、参加者は「でんがら」のいわれや昔の話など興味深くうかがっていました。次の世代がこの伝統食を守ってくれることと、季節を感じられるように演出ができればと思います。



小雨の中実施した「なかなか移動しないコケ観察会」では、講師の森と水の源流館の木村さんが参加者の質問に即座に何でも答え、参加した方々はどんどんとコケの世界に引き込まれているようでした。川上村がいろいろな動植物の最適な生息域が守られている貴重な場所であることとその楽しみ方を表現できればと思っています。

今が旬の「柿の葉寿司」。実際に自分たちで巻く作業は難しかったようで「今度食べる時は、今日のことを思い出して食べます」と言っておられました。昔は6月1日が「鮎の口開け（鮎釣り解禁）」。粽や柿の葉寿司を作って、お屋に川原で家族で食べるのが川上村の初夏の風物詩でした。再現と併せてプログラムにできればと思っています。



## ◆7月1日～8月31日「遊水フェスタ」開催します

期間中、村内のあちこちでさまざまな体験プログラムが開催されます。村外に住んでおられるご家族やお知り合いにもお声を掛けてあげてください。

詳しくは、「かわかみ源流ツーリズム」のホームページをご覧ください。

### 【問い合わせ先】

かわかみ源流ツーリズム TEL 52-0333  
営業時間 9時～17時（水曜定休）

ウェブサイト→



# むらの求人情報

順不同

一般財団法人 かわかみ源流ツーリズム ホテル杉の湯	職 種 接客スタッフ<短時間アルバイト> 募集人員 2人 賃 金 時給 990円～(土日祝 50円アップ) 勤務形態 週3日程度 10時～15時または17時～20時30分
	職 種 クリーンキーパー(清掃・食器洗い)<短時間アルバイト> 募集人員 1人 賃 金 時給 990円～(土日祝 50円アップ) 勤務形態 週3日程度 10時～14時
	職 種 経理業務・ホテルフロント業務<パート> 募集人員 1人 賃 金 時給 990円(土日祝 50円アップ) 勤務形態 週4～5日 9時～17時30分
大滝郵便局	職 種 バイクまたは軽四輪車での郵便物の配達及び集荷<アルバイト> 募集人員 2人 賃 金 時給 1,090円～1,650円 勤務形態 週5日程度 7時～18時15分のうち8時間 そ の 他 65歳雇止め制度あり。バイク乗務者手当加算あり。
柏木郵便局	職 種 バイクまたは軽四輪車での郵便物の配達及び集荷<アルバイト> 募集人員 1人 賃 金 時給 1,090円～1,650円 勤務形態 週5日程度 7時～17時45分のうち7時間 そ の 他 65歳雇止め制度あり。バイク乗務者手当加算あり。
株式会社MARU's ヤマザキショップ KAWAKAMIGATEWAY	職 種 コンビニスタッフ<パート・アルバイト> ①接客・レジ・品出し・検品 ②店内で焼きたてパン製造 募集人員 若干名 賃 金 ①時給 990円 ②時給 1,090円 勤務形態 週3日程度 6時～11時、11時～15時、15時～19時30分 そ の 他 パン製造スタッフは6時～。短時間労働も可。
株式会社東谷製作所	職 種 金属加工・梱包・検査<正社員> 募集人員 3人 賃 金 月給 180,000円～250,000円 勤務形態 週5日 8時～17時 そ の 他 64歳以下。
	職 種 金属加工・梱包・検査<パート> 募集人員 2人 賃 金 時給 990円～ 勤務形態 週5日 8時～17時 そ の 他 64歳以下。
喫茶秀(オープンカフェ秀)	職 種 接客スタッフ<アルバイト> 募集人員 1人 賃 金 時給 1,000円 勤務形態 ハッピーマンデー日 11時～15時 そ の 他 60歳以下。
社会福祉協議会	職 種 デイサービス<パート> 募集人員 1人 賃 金 時給 1,200円～ 勤務形態 月火木金(祝日含む)のうち週1～4日 8時30分～17時15分 そ の 他 軽四輪公用車での送迎業務あり。
事業協同組合 かわかみワーク	職 種 マルチワーカー(組合事業所の業務に従事する派遣職員)<正社員> 募集人員 1人 賃 金 月給 180,000円～ 勤務形態 フルタイム(週40時間) 年間2つ以上の事業所勤務 ※派遣事業所により就業時間は異なります。 そ の 他 村内のさまざまな業種の求人を組み合わせての派遣となります。

## 求人情報募集 《次回掲載 広報9月号》

村では、村内事業者の求人情報を掲載しています。掲載を希望する事業者は、情報をお寄せください。

【問い合わせ先】かわかみワーク(無料職業紹介所) TEL0746-58-7256

または、くらし定住課 TEL52-0111



## かわかみ満足ガイド



### 森と水の源流館

【問い合わせ先】TEL52-0888

#### ○夏休み、ワークショップ大集合！

～みんなの森と みんなの水で つなごう地域の恵み～

**と き** 8月11日（月・祝）

**と ころ** 森と水の源流館

**定 員** ワークショップ別（事前予約が必要なものもあります）

**参加費** ワークショップ別

#### 内 容

川上村の豊かな自然をはじめ、吉野川紀の川流域や源流地域の恵みに触れ合ってもらえる自然観察・工作体験・特産品販売など、各地域のおもしろいもん・ええもん・うまいもんが集まる楽しい一日です。

トヨタソーシャルフェス同日開催（専用サイトより要申込、折込チラシにてご案内）。

## 「第38回かみせ祭」開催のお知らせ

村民の皆さんへの日頃の感謝の想いと皆さんの笑顔に会いたくて、「第37回かみせ祭」を開催します。皆さんのご来場をスタッフ一同、心よりお待ちしております。

**と き** 8月2日（土）午後5時～

※雨天決行（中止の場合はかわかみ放送で連絡）

**と ころ** 迫 商工会周辺（駐車場：宮の平駐車場）



#### <スケジュール>

17:00～19:30 縁日

17:00～17:35 吹奏楽演奏（畝傍南小学校ブラスバンドクラブ）

17:35～17:40 委員長挨拶

17:40～18:00 太鼓演奏（龍幻）

18:00～19:00 ○×クイズ大会

19:00～19:30 盆踊り

19:30～19:40 商工会長挨拶・村長挨拶・お菓子まき

19:50～20:05 花火大会

※なお、祭の準備の都合上、予告せず開催内容や時間等を変更する場合があります。

**主催** かみせ祭実行委員会

川上村商工会事業委員会

**後援** 川上村

#### 【問い合わせ先】

かみせ祭実行委員会 TEL52-0127（川上村商工会内）

## 廃食用油（天ぷら油）を回収しています

村では、これまで「燃えるごみ」として捨てられていた廃食用油（天ぷら油）の回収を行っています。これにより、ごみの減量化・資源化・CO2 排出抑制・河川の水質改善などの環境問題に取り組んでおり、皆様のご協力をお願いします。

油を持参いただいた方には、リサイクルせっけんをお渡ししています。（なくなり次第終了）

回収した油は「せっけん」にリサイクルしています



### ■回収できる油

- ・植物性の油 ※常温で液体のもの（菜種油・大豆油・コーン油・ごま油・ひまわり油・オリーブ油など）

### ■回収できない油

- ・動物性の食用油（ラード・バターなど）
- ・食用油以外のもの（エンジンオイル・潤滑油など）

### 回収方法

廃食用油を油の入っていた容器やペットボトル等の蓋がきっちり締まる容器に入れ、次の回収場所にお持ち込みください。

### 回収場所

- ・役場住民課 : 月～金曜日（午前8時30分～午後5時15分）
- ・かわかみらいふ : 月～金曜日（午前9時～午後5時）
- ・かわかみSS : 月～金曜日（午前8時30分～午後5時）

### 注意事項

- ・油は軽くこす程度で構いません（天かす等の固形物を可能な限り落としてください）。
- ・ガラスびん等は使用しないでください。
- ・消費期限切れの食用油も持ち込み可能です。
- ・未使用で開封していない食用油は移し替えたりせず、そのままお持ちください。
- ・回収場所以外（ごみステーション等）には出さないでください。
- ・家庭で使用していた油が対象です（飲食店など事業所で使用する油は対象外）。
- ・戸別の回収は行っていません。

【問い合わせ先】 住民課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

## 献血のお知らせ 7月28日役場前で受け付けします

7月1日～8月31日まで、「愛の献血助け合い運動」が実施されています。最近では、献血者が減少して、血液が不足しています。1人でも多くの人の献血のご協力をお願いします。

と き 7月28日（月） **じかん** 午前10時～11時30分

ところ 役場前

※献血カードをお持ちの方はご持参ください。



時間を指定できる  
予約アプリが便利です

【問い合わせ先】 住民課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

## 第27回参議院議員通常選挙のお知らせ

7月20日（日）に第27回参議院議員通常選挙が執行されます。

貴重な一票を棄権することなく、自らの意思で投票しましょう。

### ◆期日前投票

**と き** 7月4日（金）～19日（土） **じかん** 午前8時30分～午後8時

**ところ** 役場書籍室

### ◆投票日

**と き** 7月20日（日） **じかん** 午前7時～午後6時

**ところ** 各投票所（村内9か所）

**【問い合わせ先】** 総務税務課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

## 空き家実態調査のお知らせ

村では「川上住まいるネット空き家バンク事業」に取り組んでいますが、紹介できる空き家数が不足しております。それに伴い、村内全域で日常的に利用されていない建物の実態調査を行います。

調査の実施にあたり、村が委託する業者の調査員が身分証を携帯して建物の外観調査を行いますので皆さまの地区に訪問の際はご協力をお願いいたします。

**調査期間** 7月中旬から9月下旬（予定）

**【問い合わせ先】** くらし定住課 TEL 5 2 - 0 1 1 1



## 原爆死没者の慰霊並びに平和祈念の黙とうについて

広島・長崎両市において、原爆被爆80周年の慰霊並びに平和祈念式典が行われ、原爆投下時刻には原爆死没者の冥福と世界恒久平和の実現を祈念するため、1分間の黙とうが捧げられます。

両市では、全国に黙とうの協力を呼びかけており、住民の皆さまにおかれましてもこの趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願いいたします。

**日 時** 広島 8月6日（水） 午前8時15分～

長崎 8月9日（土） 午前11時2分～

**目 的** 原爆犠牲者のご冥福を祈り、恒久平和への誓いを新たにすため、それぞれ1分間の黙とうを捧げます。

**【問い合わせ先】** 奈良県福祉保険部医療政策局健康推進課 TEL 0 7 4 2 - 2 7 - 8 6 6 0

## 総合検（健）診のお知らせ

今年も川上村における住民検（健）診として、「川上村総合検（健）診」を下の日程で予定しています。6月下旬に住民の皆さまへ申込書を送付しておりますが、お手元に届いていますでしょうか。人生100年時代、いつまでも元気に過ごすために、検（健）診を受けて、ご自身の健康状態を把握し、健康管理をしていきましょう。

**と き** 9月7日（日）・8日（月）・9日（火）

**と ころ** （旧）川上中学校（人知）

※例年と会場が異なりますので、ご注意ください。

※詳細については、広報8月で再度ご案内します。

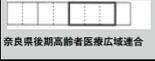
**【問い合わせ先】** 健康福祉課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

## 後期高齢者医療の資格確認書の送付について

後期高齢者医療制度に加入の方は、現在お持ちの保険証の有効期限が令和7年7月31日までとなっています。8月1日より使用できる新しい資格確認書を郵送にて7月下旬に送付します。

なお、マイナ保険証をご利用の方は、これまでどおり病院窓口で使用してください。

**【問い合わせ先】** 住民課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

後期高齢者医療資格確認書	
有効期限 交付年月日	
被保険者番号	
被 保 険 者	住 所
	氏 名
	生年月日
資格取得年月日	
異動割合・ 有効期日	
適用区分・ 有効期日	
長期入院該当日	
特定疾病区分・ 有効期日	
保険者番号 並びに 保険者の名称 及び印	

資格確認書

## 診療所からのお知らせ

### 【整形外科診療日】

**と き** 8月13日（水）

**受付時間** 午前8時30分～11時30分

### 【巡回診療】

**と き** 7月22日（火）

**受付時間** 午後2時～3時30分

**と ころ** ふれあいセンター（北和田）

※受診される方は、保険証または資格確認書をご持参ください。

※初めて巡回診療を受診される場合は、事前登録が必要ですので受診前にお問い合わせください。

**【問い合わせ先】** 川上診療所 TEL 5 2 - 0 3 4 4



# かわかみらいふ通信



かわかみらいふ

TEL 54-0521

## ◆移動スーパーにて

### ①土用の丑のうなぎの注文を承っています！

土用の丑（7月19日）の前日7月18日（金）に村内のご自宅まで、国産うなぎを配達いたします。

詳しくは移動スーパー担当者までお尋ね下さい。今年もお買い得です！



### ②お盆の準備品のご注文も承ります

少しのご注文でもたくさんのご注文でも大歓迎！お気軽にご相談ください。

移動スーパー 1号車 TEL 080-1482-4264 担当：まつい

移動スーパー 2号車 TEL 080-1482-9192 担当：やまもと

## ◆補聴器の無料相談会を開催します！

と き 7月30日（水） じかん 午前10時～午後2時

ところ 北和田ふれあいセンター

料金や取扱いのことなど気になることは何でもご相談ください。

サンプル補聴器の試聴、今お使いの補聴器のメンテナンスなど、お気軽にお越しください！

# さくら苑

だより

## 吉野広域行政組合

からのお知らせ

### デイ・特養の利用者の皆さんで 音楽を使った体操を行いました

5月末に講師の先生をお招きし、通信カラオケを利用した介護予防体操を行いました。歌を歌って体を動かし、楽しみながら運動をすることで、身体的健康寿命を延ばすだけでなく、心のケアにも影響があるとのことでした。

利用者の皆さんも歌を聞いたり歌ったりしながら、体を動かして楽しんでおられました。

現在、さくら苑では面会制限を行っています。  
面会をご希望の方は、事前にお問い合わせください。



#### 【問い合わせ先】

特養 さくら苑 TEL 0746-32-8950

吉野広域行政組合 TEL 0746-39-9245



川上俳句会

森井美知代選

特選 外つ國の合歡の巨木や空覆う 弓場 盛正(中奥)

評 作者はハワイ旅行をされたと聞く。そして、日本でも見慣れている合歡ではあるが、その木の巨大さに驚かれた。一年中暑い国であるから、合歡の木に限らず全てが巨木であるが、今回は特に合歡の木に注目された。

特選 古着みな捨ててしまひし更衣 上田 一郎(伯母谷)

評 急に暑い日が続くようになった。思い切つて冬物を整理してしまつた。衣類を整理するときは、いろいろな思い出に浸るものがある。それからしばらくすると寒さがぶり返して、昨年の衣服に懐かしさがこみ上げてこられたのであろう。

特選 新緑の香に包まれて赤子抱く 望月 彰美(迫)

評 ようやく横抱きにできる赤ちゃんを抱いて外に出た。まぶしいお日様の下で、赤ちゃんも嬉しそうに眼を輝かせている。新緑の香りも漂つて、素晴らしい大地に住まいしていることを感謝しつづ句が生まれた。感動の冷めぬうちに読むのが一番である。

準特選 営業は起きて寝るまで明け易し 前田 景子(大滝)

入選 熟れてゐて届かぬ高ささくらんぼ 辻井 清子(大滝)

入選 林道の騒音途切れ鳥巢立つ 松本 全代(大滝)

入選 五つ六つ岩の転がる夏野かな 辻 佐和子(吉野町)

選者吟 溝浚へ頭数のみ集まり来



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

## 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会

### 愛称・スローガン募集のお知らせ

令和13(2031)年に奈良県で国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会を開催します。本大会の機運を高めるため、広く県民に愛される愛称・スローガンを募集します。採用者には、賞金5万円を贈呈いたします。

※詳しくはホームページをご覧ください。

募集期間 7月1日(火)～9月12日(金)

#### 【問い合わせ先】

第85回国民スポーツ大会・第30回全国障害者スポーツ大会奈良県準備委員会事務局  
(県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会準備室内) TEL0742-27-8910



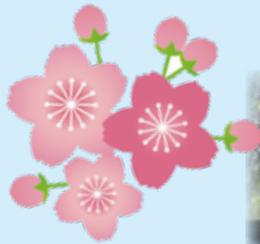
ホームページ

## 人事異動のお知らせ

- ◎兼務 水源地課長 井上 明(統括参与)
- ◎出向 源流ツーリズム事務局 今福 和男(水源地課長)

# 社会福祉協議会

## たのしい デイサービスに ようこそ



4月にデイサービスで、西河にお花見に行きました。満開の桜の下で、利用者の皆さんの笑顔がはじけていました。

5月には、遠足でお寿司を食べに行きました。普段と違った外食を楽しみ、利用者の皆さんも職員もみんなで美味しくいただきました。

### 【問い合わせ先】

社会福祉協議会 TEL 5 2 - 0 2 9 4



### かわかみの生き物



### オオキンケイギク

村内の国道169号線沿いにオオキンケイギクが咲いていると連絡が入った。キバナコスモスに似るが、花弁がギザギザしていること、5〜7月頃に咲くことから容易に見分けることができる。強靱な繁殖力を利用して道路や堤防の緑化に用いられていた。しかし、野生化した個体が定着した場所では在来種の生息を脅かし、生態系を一変させる恐れがあることから、2006年に特定外来生物に指定され、栽培、販売、生きたままの運搬・保管などが禁止となった。見た目が美しいため、わざわざ刈り残されることもあるが、本来ならば咲いているはずのない花である。刈り取りが有効な防除手段なので、次の草刈りは皆で協力して集落の景観と川上村の生物多様性を守っていきたい。

### 村の人口

6月30日現在			
人口総数	1,180人	(-9人)	
男	560人	(-7人)	
女	620人	(-2人)	
世帯数	714世帯	(-7世帯)	
6月中の異動			
転入	1人	転出	7人
出生	2人	死亡	5人

### 広報かわかみ

発行 奈良県川上村／編集 川上村広報編集委員会  
〒639 3694 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7  
TEL 0746 15210111  
ホームページURL <https://www.vill.kawakami.nara.jp>  
メールアドレス [soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp](mailto:soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp)

